

## 令和5年度 市民の声一覧(下半期公表用)

受付月	区分	件名	市民の声	回答(対応)内容	担当課
11月	水道・下水道	下水道普及率の向上に関する要望	<p>高知県の下水普及率は62.9%(平成30年度)とありましたが、下水道の普及率が低いと河川の汚染に繋がりますので、なるべく下水道普及率を100%近くにまで上げて欲しいと考えております。そこで調べてみたら、公共下水道グループ接続助成金制度というものが、これは2人以上でグループを構成して申請するとありました。これだと申請する相手を探さないと出来ませんので、単独でも申請出来るようにした方が申請しやすいと思います。</p> <p>そして令和6年度以降は、供用開始から3年以内に接続工事の完了する家屋が助成金の対象となるとありますが、それでは3年を過ぎたら助成金は出ないのでしょうか？</p> <p>私の住んでいる地区は、もう20年位前には下水道が整備され、私の家屋も下水道に接続しておりますが、大通りから中に入った場所では下水道と接続するのに費用がかかることもあり、いまだ下水道に接続していない家屋もあるようです。</p> <p>そうすると、このような接続していない家屋が下水道に接続するには助成金は出ないのでしょうか。また、これから下水道が整備される地域におきましても3年以内に接続工事を行うのが難しいご家庭もあるかと思っておりますので、なるべく早く下水道に接続して欲しいという意図で3年以内という期限を決めているのかとは思いますが、3年を過ぎましても下水道に接続したい家庭におきましては助成金を出していただけますように要望いたします。</p> <p>特に、下水道普及率の低い〇〇地区においては、これから積極的に下水道に接続してもらうためにも助成金の額を増額することも考慮していただき、下水道普及率を上げることを要望いたします。よろしく願い致します。</p>	<p>高知市は令和4年度末時点の下水道普及率(高知市の総人口のうち下水道が整備されたエリアに居住している人口の割合)が65.9%、水洗化率(下水道が整備されたエリアに居住する人口のうち下水道に接続している人口の割合)が85.3%となっております。</p> <p>高知市上下水道局では、公共下水道処理区域内の水洗化率100%を目指し、下水道整備前の地元説明会開催や、既に下水道が整備された地区において未接続の世帯を訪問しての接続依頼の活動に取り組んでおります。</p> <p>ご意見にありました、グループ接続助成金制度は、複数世帯で申請いただくことにより近隣地域でまとまり、ともに生活環境を改善する意識を高めてもらうことを目的として、平成28年度に開始した制度です。(現在隣接する地域要件をなくし、市内各所で制度利用できるよう使いやすく変更しております。)申請者が助成金を利用する際には、ともに申請する相手を探すことがご負担になるため、同時期に接続工事をおこなう排水設備業者のご協力も得ながら、ともに助成金を申請する方々のグループ化も可能となっております。</p> <p>また、「下水道法」では、供用開始された段階で、浄化槽は遅滞なく、くみ取り式便所については3年以内に接続を行わなければならないとあることから、令和2年度に、供用開始後3年以内の助成金利用期限を設定(令和5年度までは経過措置を設け、令和6年度から適用)し、下水道への早期接続を奨励してきたところです。</p> <p>したがって、その期限を過ぎますと助成金の利用はできなくなりますが、法の主旨に沿った方への助成となるよう設定しておりますことをご理解願います。</p> <p>なお、助成金の増額につきましては、昨今の資材価格や人件費の高騰により接続工事費の上昇が見られることから現在増額に向けた検討を進めております。</p> <p>高知市上下水道局としましては、今後とも下水道事業へのご理解・ご協力をいただきながら、下水道普及率や水洗化率の向上に向けた努力を続けてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。</p> <p>※助成金増額を検討した結果、令和6年4月1日から基本助成金を1万円、早期接続割増につきましても、2万円の増額を行いました。</p>	お客さまサービス課